参考１

令和６年度からのグローバルリーダーズハイスクール（GLHS）の指定について

１．GLHS指定の経緯について

　　　・平成21年６月の教育委員会会議において、下記10校（以下、「現指定校」という。）を平成23年度から平成26年度までGLHSに指定することを報告。

・平成26年度に「大阪府グローバルリーダーズハイスクール評価審議会（以下、評価審議会という。）」が行った３年間の総合評価を踏まえ、平成27年度から平成29年度まで現指定校を再指定。

・平成29年度に評価審議会が行った平成26年度から平成28年度の総合評価を踏まえ、平成30年度から令和２年度まで現指定校を再指定。

・令和２年度に評価審議会が行った平成29年度から平成31年度の総合評価を踏まえ、令和３年度から令和５年度まで現指定校を再指定。

府立北野高等学校、府立豊中高等学校、府立茨木高等学校、府立大手前高等学校、

府立四條畷高等学校、府立高津高等学校、府立天王寺高等学校、府立生野高等学校、

府立三国丘高等学校、府立岸和田高等学校

２．現指定校の評価等について
（１）評価審議会による評価

　令和５年７月12日に実施した評価審議会において、令和２年度から令和４年度における評価が行われた。３年間の総合評価として、10校すべてが「成果を上げた」とされるA以上の評価となった。

また、評価審議会として「令和６年度からの３年間も現指定校をGLHSに指定し、グローバルリーダーの育成をさらに進めるべきである」との結論が出された。

（２）卒業生への追跡アンケート

令和４年度に実施した卒業生（平成25年度以降の卒業生）への追跡アンケートにおいて、課題研究や様々なGLHSとしての取組みが、進路選択や大学への学びに影響を与えているとの回答が得られた。

（３）意見交換会

現指定校の担当者でGLHSの取組みの成果や課題等についての意見交換を実施し、「各校でこれまで蓄積してきた教育資源を活用しながら、生徒や教員の交流をGLHS全体で積極的に行っていきたい」との意見がまとめられた。

３．今後のGLHSの方向性

令和５年７月12日に実施した評価審議会において、「現指定校がコンソーシアムとしてより連携を強化し、10校全体でさらなる飛躍をめざす取組みを行うべきである」といった提言がなされた。これを踏まえ、今後、卓越した人材の育成を10校の連携のもとで行っていく。

また、令和３年度より新たに取り組んできた、地域の拠点校としての取組みの充実を図っていく。